

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 平成26年11月26日発行

班対抗人体カルタ大会 (J2理科β)

授業者：小藤佳子

動物の体のはたらきの学習のまとめに、オリジナルの『人体カルタ』を作成しました。1人1枚ずつ読み札と絵札を作成しました。「ときめきを感じているのは君の脳」「この形 血管スリリ 赤血球」「人類の生命の始まり 子宮から」「外敵と戦う戦士 白血球」「けいれんだしゃっくり発動 横隔膜」。完成したカルタを使って、班対抗人体カルタ大会を実施しました。

とても白熱したカルタ大会となりました。



2014.10.30

小さな力が大きな力に！ (J1理科α)

授業者：森岡啓

面に加わる力のはたらきを体感しました。触れている面積が大きくなると単位面積あたりにはたらく力の大きさは小さくなります。このことを利用して、友だちを乗せたビニール袋に息を吹き入れてリフトアップ(持ち上げ)したり、靴をはかずに画びょうの上に乗ってみたりしました。

面積を変えることで、小さな力が大きくなったり、大きな力が小さな力になったりと、身近な物理の現象を数字だけでなく、体感で学習しました。



2014.6.29



2014.9.18

難しい問題をとことんまで考えるのが楽しい！ (E6理科)

授業者：長戸基

てこのはたらきの応用的な課題を考えました。写真は授業のいち場面で、手前でも奥でも議論が続いています。授業のふりかえりには「難しい問題だったので頭をひねって考えました。なかなか分からなかったけど、最後には説明できるようになりました。難しい問題を考えるのが、楽しかったです。」といった感想が多く書かれていました。

難しい問題をとことんまで考えるって、本当は楽しいことなんですね。

全国夕日100選の名所“千畳敷” (S2和歌山宿泊研修)

引率者：松村湖生, 安永朋世

高等部2年生の和歌山宿泊研修2日目。D組が千畳敷に行きました。砂岩でできたスロープ状の岩盤は、海水による侵食作用で、長い年月を経て複雑な地形になっています。奥の地層と手前の地層は同じ地質になっており、おそらくその間に断層があることによって、このような溝ができていることが予想できました。広さは約4ヘクタール。畳が千畳敷けるほどの大きさからこの名前がつけられました。

前日の夕方に見た夕日(日の入り)は最高の景色でした。



2014.10.24